

麻しん（はしか）患者の発生に伴う注意喚起について

2026年2月18日（水）夕方、豊川市内の医療機関から豊川保健所に2名の麻しんの発生届（臨床診断例）が提出され、本日、県衛生研究所で遺伝子検査を実施したところ、いずれも麻しん陽性であることが判明しました。

患者の所在地を管轄する豊川保健所及び新城保健所が疫学調査を実施したところ、他人に感染させるおそれがある時期に下記のとおり不特定多数の人が利用する施設等を利用していたことが分かりました。

本公表は、当該施設等を利用した方が麻しんウイルスに感染している可能性があるために、広く情報提供するものです。

記

1 患者Aについて

（1）概要

患者：10代 男性（豊川市在住） 麻しん予防接種有り（2回）
主な症状：発熱、発疹
渡航歴：無し
麻しん患者との接触：有り

（2）発生までの経緯

2月13日（金） 発症
16日（月） 医療機関A（豊川市）を受診※¹
18日（水） 豊川市民病院を受診※^{1・2}
発生届提出、検体採取
19日（木） 遺伝子検査の結果、麻しんと確定

※¹ 受診の際は自家用車を利用しています。

※² 他患者との接触はありません。

（3）主な滞在先

2月12日（木）	8:30～15:30	学校（東三河の県立高等学校）※ ^{3・4}
13日（金）	8:30～12:00	学校（東三河の県立高等学校）※ ^{3・4}
	12:00～13:30	丸亀製麺1号線豊川を利用※ ⁴
16日（月）	8:30～9:30	学校（東三河の県立高等学校）※ ^{3・4}
	12:00～12:15	医療機関A（豊川市）を受診
18日（水）	10:00～11:00	豊川市民病院を受診

※³ 施設の公表について、同意が得られませんでした。

※⁴ 移動の際は自転車もしくは自家用車を利用しています。

2 患者Bについて

(1) 概要

患者：10代 男性（新城市在住） 麻しん予防接種歴無し
主な症状：発熱、咳、鼻汁、結膜充血、コプリック斑^{※5}、発疹
渡航歴：無し
麻しん患者との接触：不明

※5 麻しんの発症初期に口腔内に現れる青みがかった白色の斑点

(2) 発生までの経緯

2月13日（金） 発症
16日（月） 医療機関B（新城市）を受診^{※1}
18日（水） 医療機関B（新城市）を受診^{※1}
豊川市民病院を受診^{※1・2}
発生届提出、検体採取
19日（木） 遺伝子検査の結果、麻しんと確定

※1 受診の際は自家用車を利用しています。

※2 他患者との接触はありません。

(3) 主な滞在先

2月12日（木）	7:20 発	野田城駅—(JR飯田線)—豊橋駅
	8:30～17:00	学校（東三河の私立学校）
	18:49 発	豊橋駅—(JR飯田線)—野田城駅
16日（月）	11:30～12:35	医療機関B（新城市） ^{※3} を受診
18日（水）	8:50～9:05	医療機関B（新城市） ^{※3} を受診
	11:35～11:50	豊川市民病院を受診

※3 施設の公表について、同意が得られませんでした。

* 施設等への問い合わせは、慎んでいただきますようお願いいたします。

* 現時点においては、麻しん患者が利用した施設等を利用していても感染の恐れはありません。

【麻しん患者と接触が疑われる皆様へ（注意喚起）】

- 麻しん患者と接触した場合は、発病までの期間を考慮し、接触後最大21日間の健康観察が必要です。
- 発熱、発疹等の症状から「麻しん」が疑われる場合は、必ずマスクを着用し、事前に医療機関に「麻しんかもしれない」ことを連絡の上、速やかに受診してください。また、受診の際は、周囲の方へ感染を拡げないように、公共交通機関等の利用を避けてください。心配なことなどがありましたら、最寄りの保健所に御連絡ください。

